

「町内のみなさん。あけましておめでとうございます。日本共産党庄原市議会議員の藤木くにあきでございます。日頃よりあなたからご支援をいただき、本当にありがとうございます。本年もどうぞよろしく願っています。

さて、みなさん。「政治を変えたい」という、みなさんの願いが、自公政権を退場に追い込み、高校授業料無料化や生活保護費の母子加算復活など、政治を、一歩前進させてまいりました。

しかし、いまの民主党政権は、あまりにひどいのではないのでしょうか。政治と金の問題、普天間基地撤去、後期高齢者医療制度廃止、などの「公約」を完全に裏切り、浮き草のように、右往左往しています。

こんな、いいかげんな政党に、いつまでも、政治をまかせておくわけにはいかないのではないのでしょうか。

くらしをなんとかしてほしい。平和な社会にしてほしい。私たち日本共産党は、みなさんの、こうした願いをしつかり受けとめ、その実現に、全力でとりくんでまいります。どうか、よろしく願っています。

第一は、大企業に社会的責任をはたさせるため、全力をつくしてまいります。

この10年間で労働者の賃金が1割も減らされ、大企業は、溜め込み金を2倍以上に増やしてまいりました。

日本共産党は、大企業の溜め込み金の一部を国民のくらしに還元させるため、正規雇用を守らせること、中小企業との公正な取り引きをさせるため、全力をつくしてまいります。

第二は、削られた福祉や医療を元に戻し、くらしを充実させることです。

国民健康保険の国庫負担を増やして、高い保険税を引き下げさせる。子どもの医療費無料化を、国の制度として実施させる。後期高齢者医療制度の廃止にも、ひきつづき、全力をつくしてまいります。

第三は、膨大な軍事費と大企業、大資産家への優遇減税にメスを入れ、財源を確保することです。

民主党は「消費税を引き上げる」と言いはじめました。消費税は、所得の少ない人ほど負担がのしかかる不公平な税金です。

そんなことをしなくても、膨大な軍事費と大企業、大資産家への優遇減税にメスを入れれば、年間7兆円の財源が確保できます。

私たち日本共産党は、「みなさんの声で動く政治」を実現するため、今年も全力をつくしてまいります。

「町内のみなさん。くらしをよく、力を合わせ、政治を変えていくことではありませんか。

そして、こうした動きをわかりやすくお知らせしている「しんぶん赤旗」の購読を、心からお願ひいたしまして、お訴えとさせていただきます。くしを聴いていただき誠にありがとうございます。どうか、今年もよろしく願ひいたします。